

<h2 style="margin: 0;">研究構想シート</h2>		学校名 出雲市立河南中学校
		氏名 渡部 愛子
A 研究主題 自ら考え、他者と協働し、深い学びを実現する生徒の育成 ～ICTの効果的な活用を通して～		
B 研究の目的 一人ひとりが効果的にICTを用い、個別に考える時間、他者と学びあう時間、双方を大事にし深い学びを実現する。		
C 子どもの実態 <ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見を、しっかり言語化できる生徒が少ない。 ・教師の言うことは素直に聞き、与えられた課題に真面目に取り組む生徒が多いが、主体的に学ぶ生徒は少ない。（探究的、積極的に動く生徒が少ない。） ・ICTの操作には慣れている生徒が多く、PowerPointにまとめて発表したり、TeamsやFormsを通して課題を提出することに抵抗はない。 	E 手立て・内容（研究仮説） <ul style="list-style-type: none"> ・教員一人ひとりが自己課題を設定する。 ・言語活動の充実を図る。（「振り返りシート」の工夫、ワークシートの工夫） ・生徒一人ひとりの意見、考え、振り返りを言語化できるようにPadlet等を効果的に用いる。（ICTの効果的かつ日常的利用） 	D めざす子どもの姿 <ul style="list-style-type: none"> ・主体的に学びに向かい、自らの課題を見つけ、解決していこうと努力する生徒。 ・ICTに頼るのではなく、ICTを用いて課題解決に向かえる生徒。 ・自ら考え、それを言語化できる生徒。 ・独りよがりの学習ではなく、他者と協働し、深い学びを実現する生徒。
	G 研究計画 ①教師一人一人が、今年度の研究主題に即したテーマで取り組むべき自己課題を設定する。 ②1、2学期の間で一人一人が授業公開を行い、少なくとも教科間では見合う。それぞれの自己課題を他者から客観的に評価してもらうことで、課題解決に向け、あらたなアプローチ方法を考える。 ③夏季・冬季にICTリーダーによる、効果的なICT利用促進のための研修会を行う。	